

防災教育の取り組み

新宮市立王子ヶ浜小学校
山本 健一

新宮市立王子ヶ浜小学校 概要

教職員：33名
全校児童：408名 (H26.12.26現在)



津波避難計画



津波避難計画

王子ヶ浜小津波避難計画

避難上り口標高は20.6mです。
緊急時避難時に高い位置に集合場所を確保し、校舎が損壊したり危険と判断した場合は、近大町高野公園グラウンドへ避難します。

※避難者の確保へ
緊急時避難誘導では、避難経路が途中で断絶した場合は、避難場所の確保が不可欠なため、避難経路の確保は行わないこととしています。
そのため、王子ヶ浜小学校の避難経路の確保には、以下のいずれかの対応をお願いします。
※避難経路が確保できない場合は、近大町高野公園グラウンドへ避難します。
※避難経路が確保できない場合は、近大町高野公園グラウンドへ避難します。

3

避難訓練(月に1回のペースで)



小中連携(合同分科会で「防災教育部」)



二次避難所への避難訓練



現職教育(新宮市防災対策課)



現職教育(新宮市防災対策課)



現職教育(新宮市防災対策課)



教師の変容

- ・防災意識が高まった。
- ・主体的に防災教育を行うようになった。
- ・家庭・地域に働きかけるようになった。



児童の変容

- ・防災意識が高まった。
- ・行動が迅速になった。
- ・家庭で防災の話をするようになった。



保護者・地域の変容

- ・防災意識が高まった。
- ・地域主催の避難訓練の実施。
- ・学校(避難)施設への関心が高まった。



課題、そして今後...

